

# 平塚市協働事業審査会 平成25年度実施事業審査会議 議事録

日 時 平成24年10月6日(土) 午後4時10分から午後5時40分まで  
場 所 ひらつか市民活動センター  
出席者 泉委員長、市川委員、坂田委員、細野委員、企画部長、総務部長、市民部長  
事業該当部長 (①②③環境部長、⑥社会教育部長、⑦消防長)、事務局4名

審議の結果、協働事業審査会委員の総意により次のとおり各事業の採択・不採択が決定された。

## 各事業の審査結果と意見等

### ①「地域猫」への取り組み

(提案団体：平塚のら猫を減らす会 担当課：環境政策課)

[審査結果]

採択

事業名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
「地域猫」への取り組み	5	5	5	4	5	24

[委員からの意見等]

- ・本市にとって提案型協働事業の代名詞とも言える事業であり評価している。
- ・その都度課題が出てくる難しい事業だと思うが、実績が段々と積み重ねられている。
- ・団体として自主財源の確保や、運営委員会を立ち上げるなど組織体制を強固にしていく点は高く評価できる。

### ②一般家庭による生ごみ自家処理推進事業

(提案団体：ごみを活かす会 担当課：資源循環課)

[審査結果]

採択

団体名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
一般家庭による生ごみ自家処理推進事業	4	4	4	4	4	20

[委員からの意見等]

- ・相談員は多くが団体のメンバーだったが、実践者は団体以外の方も多くいるので評価できる。
- ・協働事業が終わっても相談員を派遣するなど費用がかからない形で活動を続けていくと聞いている。市が少し力を貸せば継続できる団体だと思うので、継続性は評価できる。
- ・やり方を工夫すればもっと成果があがるのではないかな。
- ・実践者が確実に増えてきていることは評価したい。

### ③里地里山の保全活動による地域環境再生と共生社会の確立（グラウンドワークの推進）

（提案団体：土屋里地里山再生グループ 担当課：環境政策課）

[審査結果]

採択

事業名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
里地里山の保全活動による地域環境再生と共生社会の確立（グラウンドワークの推進）	5	5	4	4	5	23

[委員からの意見等]

- ・ 県補助金の依存度が高いが、自主財源で事業費を賄っていく意思もあるようなので頑張ってもらいたい。
- ・ 季節に応じた様々なイベントを企画して、盛り上げようという気持ちを感じられる。
- ・ 里山の保全活動は、寄付型の事業が多い中、事業収入型の事業はいい事業だと思う。

### ④外国籍市民支援放送拡充事業

（提案団体：多文化共生ひらつか情報局 担当課：文化・交流課）

[審査結果]

条件付採択

【付された意見】

- ・ 予算の内容について精査すること。

事業名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
外国籍市民支援放送拡充事業	4	4	4	3	4	19

[委員からの意見等]

- ・ 事業内容は非常に大切だが、災害等が無かった場合や、複数あった場合の対応など団体と担当課で協議し予算内容を精査してほしい。
- ・ 引き続き事業を継続する場合、ずっとこの金額が必要になるのではないか。その辺りを見据えながら事業に取り組んでほしい。

### ⑤食品の放射性物質簡易検査

（提案団体：NPO 法人ひらつかエネルギーカフェ 担当課：市民情報・相談課）

[審査結果]

採択

事業名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
食品の放射性物質簡易検査	5	4	4	4	5	22

[委員からの意見等]

- ・NPO 法人なので、事業を受けるにあたり定款に食品の放射性物質簡易検査を事業として入れた方がいい。
- ・事業企画内容、団体の実施能力は高く評価できる。

⑥協働による地域づくり事業～地域の課題解決に向けた市民活動団体との連携～

(ひらつか地域づくり市民大学)

(提案団体：湘南 NPO サポートセンター 担当課：中央公民館・協働推進課)

[審査結果]

採択

事業名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
協働による地域づくり事業～地域の課題解決に向けた市民活動団体との連携～(ひらつか地域づくり市民大学)	4	4	4	3	4	19

[委員からの意見等]

- ・人材バンクも含めて内容は良いが、運営費については見直すとともに、実施までに時間があるので講座プログラム等の具体的内容を詰めてほしい。
- ・地域課題は地域ごとに異なるので、どのような人材を育成するのか目的を明確にしてもらいたい。
- ・公民館のまちづくりセンター化に向けてのビジョンを示してほしい。

⑦応急手当普及・啓発事業(応急手当講習会等の実施)

(提案団体：ひらつか応急手当協力会 担当課：消防救急課)

[審査結果]

採択

事業名	企画提案の内容	実現性	役割分担	費用の妥当性	団体の実施能力	計
応急手当普及・啓発事業(応急手当講習会等の実施)	4	5	4	4	4	21

[委員からの意見等]

- ・協働事業は3年で終わるが、必要な事業として継続性を担保してほしい。
- ・団体の継続性には不安がある。活動が楽しくないと続かないと思うので、楽しくやれるような工夫も必要ではないか。
- ・団体には自分たちの組織を守っていくという自覚を持ってもらいたい。